



白子中だより

令和7年7月18日

第4号

鈴鹿市立白子中学校

◆◆被爆体験朗読会◆◆

6月30日（月）に長崎で朗読ボランティアとして活動していらっしゃる「永遠の会」の方々による被爆体験記朗読会を開催しました。3年生のクラスで実際にお話いただき、全校へはオンライン配信をしました。最初に原爆がどのようなものであったか、長崎にどのような被害をもたらされたのかの説明がありました。そして、被爆した子どもたちが後に書いた作文や負傷して辛い体験をした方のお話を中学生が紙芝居にしたものを朗読していただきました。被爆の実相や平和への願いを次世代に伝えたいという思いで活動を続けていらっしゃる方々のお話に引き込まれ、聞いている生徒の目は真剣そのものでした。「あたりまえだと思っていたことがどんなに幸せなことなのかわかった」などの感想が寄せられました。



◆◆ゆかた着付け教室◆◆

3年生が鈴鹿市教育委員会の「未来応援人～FOR YOUR FUTURE～」事業による出前講座でゆかたの着付けにチャレンジしました。講師の先生方は、生徒たちのためにたくさんのゆかたを用意してく



ださいました。おかげでそれぞれ気に入った色柄のゆか



たを着ることができました。帯の締め方がわからず講師の先生に助けをいただきながら、最後には夏らしいゆかた姿が完成しました。

和服を着ることも和服姿の人を見ることもとても少なくなりましたが、日本の文化に触れるいい機会になったと思います。講師の先生方には心より感謝します。

◆◆睡眠講座◆◆

7月15日(火)に睡眠総合ケアクリニック代々木で心理士として活躍している尾棹万純先生による睡眠講座を行いました。写真はこの授業で運営を務めた3年保健委員のみなさんが講座を受けている様子です。

十分眠ることができることで学業でも運動でもより力を発揮できるようになること、睡眠をとるためにすべき工夫などを教えていただきました。生徒たちは講演の後、多くの質問をしていました。

学校でも、体調を崩して保健室を訪れる子どもたちの生活を聞いていると、前日の睡眠が非常に不足していたということがよくあります。また、スマートフォンやパソコンを夜遅くまで使っていて睡眠時間が少なくなっている、という生徒も少なからずいます。この学習を機会に、子どもたちが自分の生活を見直し、十分な睡眠を心がけるようになってほしいと思います。また、ご家庭でも睡眠時間についてお子様とお話いただいたり、様子を気にかけてくださいますようお願いいたします。



◆◆9月の主な予定◆◆

1日(月) 始業式 避難訓練

2日(火) 給食開始

宿題テスト・実力テスト

3日(水) 読み聞かせ

4日(木) 学校運営協議会

6日(土)7日(日)

鈴鹿市小中児童生徒科学作品展

9日(火)~11日(木)

職場体験学習(2年生)

17日(水) 生徒会立会演説会

18日(金) 学校安全衛生委員会

24日(水) 白ゼミ

25日(木)26日(金) 中間テスト

夏休みが始まります。勉強や部活動はもちろんですが、いつもとは違う何かにチャレンジできる充実した夏になるといいなと思っています。そして、9月1日には、全員元気に登校してくれることを願っています。

